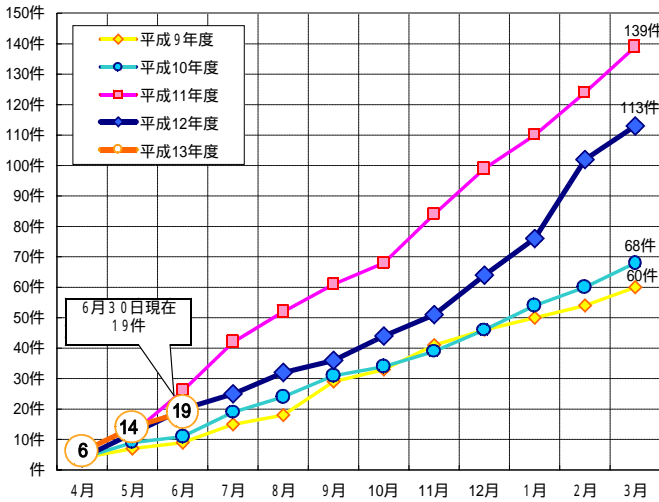


平成 1 3 年度近畿地方整備局直轄請負工事

上四半期事故発生状況（速報）



平成 1 3 年度上四半期（4 月～6 月）における近畿地方整備局直轄請負工事の事故状況は左図のとおり 1 9 件発生しています。

これを過去の同時期で比較してみると、最も事故が多かった平成 1 1 年度は 2 6 件、ついで平成 1 2 年度に 2 0 件発生しており、今年度もこれらに迫る勢いになっています。

また、事故を種類別に分類すると、工事関係者に起因し第三者に損害を及ぼした「**公衆災害事故**」は 1 0 件(全体の約 5 3 %)発生しており、近年、「公衆災害事故」の占める割合が多い傾向が見られます。

【重機接触事故の事例】

重機との接触事故！！

建設業では、墜落事故、重機事故、交通事故が 3 大事故といわれています。中でも、重機接触事故は作業員の被災程度が大きくなる場合が多く、近畿管内でも、今年の 5 月バックホウが後退した際に配置されていた交通整理員と接触し、全治約 2 ヶ月の重傷を負うなどの接触事故が 2 件発生しています。

【重機との接触事故の防止対策】

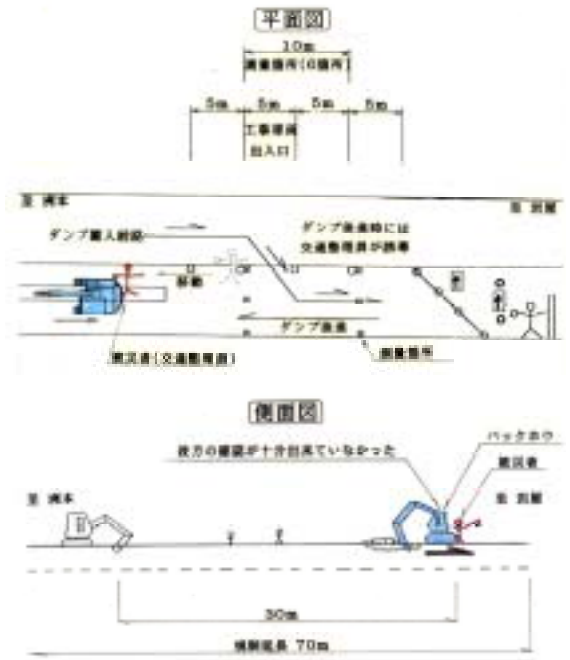
- ・重機専用誘導員を配置する。
- ・立入禁止区域を明確にする。
- ・重機運転手及び全作業員への安全教育(油断・ウツカリ・ミス)の防止)を徹底する。

などの防止対策が考えられます。



平成 1 3 年度の重点対策では、重機接触事故防止対策として「**誘導無しではバックしない**」とした安全ステッカーを作成し、重機オペレーターの安全意識の高揚を図る試みや、会員各社に

対して誘導員の配置や重機と人の行動範囲の分離措置を徹底する等、関係業団体が実施する対策について協力依頼を行っています。



事務所の取り組み

【福知山工事事務所における安全講習会】

平成 1 3 年 6 月 2 9 日に福知山工事事務所管内で施工中の業者、及び工事事務所管内に所在する施工業者を対象に、安全講習会を呼びかけ、9 9 社(1 2 8 名)の参加を頂き開催されました。

安全講習会は午後から約 3 時間にわたって行われ、労働基準監督署から講師を招き、最近の労働災害と事故事例からの課題、福知山警察署の交通課長からは現道上における事故事例と対策について講義して頂きました。

また、主催者からは福知山工事事務所の副所長より直轄請負工事における事故発生状況と建設事業の最近の動向について講義され、参加者は事故発生状況、重機の用途外使用、道路使用許可等、多くの内容にもかかわらず真剣に耳を傾けていました。

各施工業者においても、安全講習会の内容を踏まえた防止対策を実施することが肝要です。



安全講習会の様子

作業場の安全管理体制の強化を！



作業場周辺の安全を確保し、公衆災害事故の防止に努めましょう！

8月は、子供達が夏休みとなり開放感から工事現場周辺で遊ぶことが多くなります。また、祭りなどもあり、夜間に出歩く機会も多くなる事から、第三者に対しては、昼夜をとわず安全管理に注意が必要です。

工事現場において、第三者が関わる事故防止対策としては、歩道部に工事車両出入口を設置する場合には、交通整理員等を配置し安全に誘導することや、子供達が容易に工事箇所に入らないようバリケードや工事用フェンスを設け、フェンスにはチューブライト等によって工事現場を明確にする等の措置を講じる、休業日であっても安全点検を充分に行うなど、安全を最優先した措置が必要になります。

参照) 土木工事安全技術指針 第2節「工事現場周辺の危害防止」

7月の事故速報

(平成13年7月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
7月4日 17:05	福井県	情報BOX設置工事において、片側交互通行規制を行っていたところ、工事関係車両に追隨していた一般車が、そのまま規制区域(工事現場)内に進入し、間違いに気づいて通行帯に戻る時に後続の一般車と接触した。 〔物損：一般車2台一部損傷〕
7月5日 6:50	大阪府	電線共同溝設置工事において、作業時間外の工事施工区域で、右折中の一般車に対面から直進の4t冷凍車(一般車)が衝突し、そのまま工事施工区域に進入した。接触事故の影響で、工事用フェンス用架台のH鋼が事故車両に跳ね飛ばされ、交差点で歩行者の誘導を行っていた交通整理員に接触した。 〔交通整理員：左足挫創、第1,3,4趾骨折 全治1ヶ月〕
7月6日 9:15	福井県	情報BOX設置工事において、交差点部で交通整理員が誘導を行っていたところ、他車への進行合図を自分への合図と間違えた一般車が、安全確認をせずに交差点に進入したため、10tタンクローリー車(一般車)と接触した。 〔物損：一般車一部損傷〕
7月6日 19:44	兵庫県	法面工事において、計測のため路肩規制を行っていたところ、前方不注意の一般車が急ブレーキを踏んだことで横滑して制動不能になり規制車に接触した。 〔物損：規制車、回転灯、矢印板等破損〕
7月7日 17:00	奈良県	路肩拡幅工事において、路肩部分に防護ブロックを設置して交通開放していたところ、走行車線を走行していた一般車同士が追突し、その勢いで防護ブロック等を跳ね飛ばした。 〔物損：矢印板、防護ブロック損傷〕
7月10日 5:45	滋賀県	情報BOX設置工事において、片側交互通行を行っていたところ、規制により停止していた最後尾のトラック(一般車)に大型トラック(一般車)が追突し、6台の玉突き事故が発生した。 〔第三者：2名死亡、5名軽傷、その他車両被害〕
7月10日 14:55	奈良県	常用放流設備の予備ゲート新設工事において、足場の作業床を組み立てていたところ、作業員が熱中症により倒れ病院に搬送された。 〔作業員：熱中症〕
7月10日 15:30	京都府	護岸工事において、ラフタークレーンを使用して植石コンクリートパネルの据付作業を行っていたところ、高圧電線にブームが接触し作業員が感電した。これにより送電が約1分間自動停止し、付近の工場など18戸が停電の被害となった。 〔作業員：電撃症 全治30日〕
7月23日 16:25	兵庫県	除草作業において、2tダンプ荷台で梱包した草を整理していた作業員が荷台から降りようとしたところ、バランスを崩して転落した。 〔作業員：右大腿骨転子間骨折〕
7月23日 16:45	兵庫県	高架橋上部工事において、荷下ろし作業を終えたユニットトラックがアームを上げたまま交差点に進入したところ、信号機等と接触した。 〔物損：信号灯器等損傷〕
7月24日 11:42	兵庫県	道路維持作業において、路肩規制で法面除草作業を行っていたところ、作業区間内に配置されていた標識車に、走行して来た4tトラック(一般車)が追突し、さらに既設ガードレールに接触した。 〔物損：標識車後部大破、ガードレール破損等〕
7月26日 23:45	和歌山県	光ケーブルの管路布設工事において、片側交互通行規制をおこなっていたところ、規制起点部で一般車両の交通誘導をしていた交通整理員が、一般車に跳ね飛ばされた。 〔交通整理員：両膝骨折、鎖骨骨折、全身打撲〕
7月31日 22:25	滋賀県	情報BOX設置工事において、建設機械の仮置場から作業現場へ大型回送車でバックホウ(0.45m ³)を回送していたところ、歩道橋の主桁下部に積載していたバックホウが接触した。 〔物損：歩道橋の主桁等 破損〕